

第3回 静岡オーガニックフェスティバル in 沼津 企画書



主催：NPO法人あしぶね舎

運営：静岡オーガニックフェスティバル実行委員会

共催：NPO法人静岡オーガニックウェブ

【日時】 2023年12月16日（土）、17日（日）の2日間 9時～15時（雨天決行荒天中止）

【場所】 愛鷹運動公園 自由広場（静岡県沼津市足高）

☎お問い合わせ先（山本）080-5251-6501

静岡オーガニックフェスティバルでは

日々の暮らしに古くからの知恵や自然のありがたさを感じ

子どもたちが健やかに育ち

持続可能な社会をみんなで作っていくことを目指します

開催するにあたって

2017年「子供のために体に良いものを食べさせてあげたい」と思い食材や飲食店を探しました。その結果、静岡県で「環境にやさしい農業者」のリストに登録されている生産者は117件ありました。にも関わらず、地産地消されているオーガニック食材が手に入る場所や、添加物のない安心安全な食事ができる場所の情報が少ないのが現実でした。

オーガニック先進国のフランスでは、生産者が直接商品を販売でき、消費者はそこで食べることもできる100%オーガニックのスーパーがあります。では、ここ静岡で私たち消費者がもっと気軽にオーガニックを選択していつでも購入出来るようになるにはどうしたら良いのでしょうか？まずは健康と地球環境を意識するという消費者を拡大していく必要があると考えました。需要が増えれば生産者も生産物も増え流通も活発になるという考えです。

私達は「初めてのオーガニックにふれる場」「生産者と消費者が直接会話する機会」「毎日のお買い物につながるためのきっかけ」を作りたいと考え、2018年『つながる』2019年『つなげる』というテーマで静岡オーガニックフェスティバルを開催し来場されたお客様の反応や出店された方々のアンケート結果から確かな手応えを得ました。

ここ四年間はコロナ禍においてイベント開催が出来ませんでした。日常にオーガニックを広める為にオーガニック給食の普及活動に力を注いできました。

毎月オーガニック給食の公開オンラインミーティングを開催したり、伊豆の国市とのパートナーシップ事業として小学校で在来種の大豆を育て加工するまで一年を通した出張授業（昨年度は2校、今年度は3校で継続中）。そして、今年からは有機の米作りもスタートさせました。子供たちのことを考え、子供たちと触れ合う機会が増えたこの四年間、子供達の反応からしても今後もオーガニックの普及活動を推進していくのは必然のように思います。

コロナ禍が明けた今年はこれまで以上に子供達に焦点をあて、人、植物、動物、地球、全てが幸せになる仕組みづくりがオーガニックであるということをメッセージに第三回静岡オーガニックフェスティバルを開催します。野菜だけに止まらず自分たちのライフスタイルにあった商品を選択し購入することは市場への投資でもあり地球環境に優しくなれる、なにより未来につながる子供達の健やかなる成長につながるということをこのイベントから発信していきます。

静岡オーガニックフェスティバルとは



～たまには まるっとオーガニックDAY～

食べる

自然の恵みが詰まったエネルギー溢れる地元静岡のオーガニック野菜やお米を味わっていただけます。また、抗生物質などを投与せず飼料にこだわったお肉や平飼いの卵、昔ながらの製法で作られた無添加の調味料など、それぞれに基準を設けています。飲食出店者の方々には事前に出店される生産者の情報をお伝えし、材料として使っていただけるよう声かけすることで顔の見えるつながりができるようにしていきます。



買う

食品販売では、有機農業の推進を願って「環境安全・食の安心安全・自然の美味しさ」にこだわりを持ち、地道に取り組む方々のアピールの場になるように、事務局で設けた基準を出店者に伝えた上で募集をしています。素材にこだわった手作り品・リサイクル品・フェアトレード商品などの物品販売も行い、人や環境に優しい生活の提案を目指します。

体験する・学ぶ

オーガニック・エコロジー・健康・食育・癒しなどのテーマで、体験型のワークショップを行います。

見て、聞いて、話して、感じて、体験できる場を作ります。

興味と理解を深め、心が通う「ふれあい」の場を目指します。



遊ぶ

子供達の遊び場として、間伐材を利用した「竹ジャングルジム」を設置します。全身で竹を味わうことができ子供達にとってワクワクするような遊び場になると考えています。またその他にも大人も子供も一緒に一日中楽しめる空間を作り上げていく計画を考え中です。

トーク&ライブ

静岡県内外で活動されている森のようちえんの代表者を集めた講演やオーガニック給食を推進する団体のトークセッションをはじめ、メッセージ性のあるミュージシャンに協力をしていただき楽しく伝わるステージを作ります。



イベント開催実績

名称 第2回 静岡オーガニックフェスティバル in 沼津

日時 2019年12月1日(日) 9時~16時

場所 愛鷹運動公園 自由広場

集客数 約3000人

出店者数 142店舗

入場無料

主催 静岡オーガニックフェスティバル実行委員会

後援 静岡県、環境省、沼津市、静岡新聞社・静岡放送

リンク集：

当日会場にて配布したチラシデータ

http://shizuokaorganicfes.com/2019/download/SOF_pamphlet_naka_s.pdf

http://shizuokaorganicfes.com/2019/download/SOF_pamphlet_omote_s.pdf

当日の動画 (YOUTUBE)

<https://youtu.be/AFAdiBfLJIE>



イベント概要 (案)

名称 第3回 静岡オーガニックフェスティバル in 沼津

日時 2023年12月16日(土),17(日)の2日間

9時~15時(雨天決行 荒天中止)

場所 愛鷹運動公園 自由広場

集客見込み数 1日 3000人程度

出店者数 1日140店舗程度

入場無料

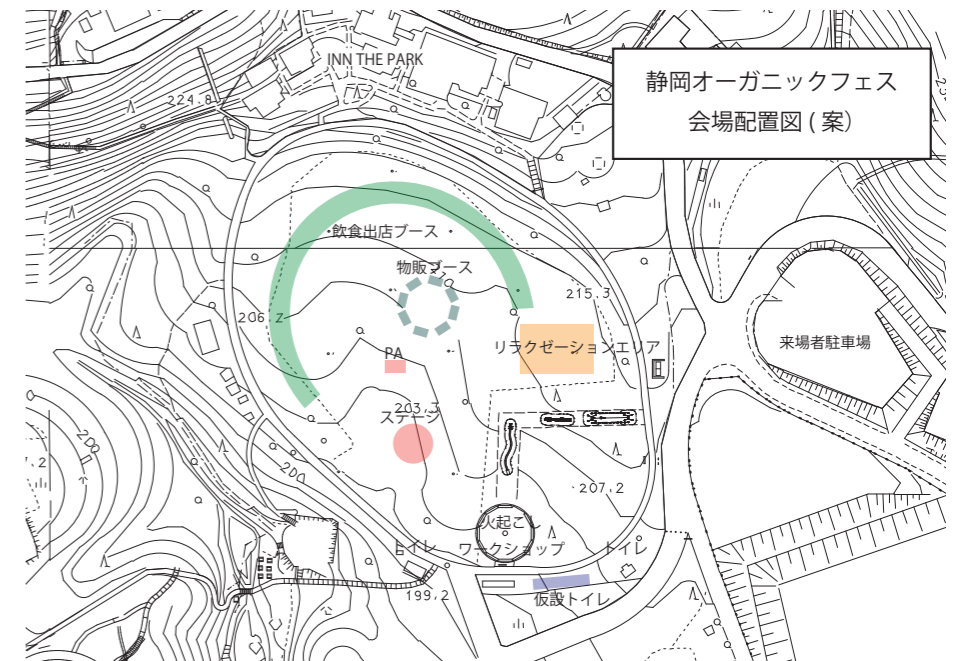
主催 NPO法人あしぶね舎

運営 静岡オーガニックフェスティバル実行委員会

共催 NPO法人静岡オーガニックウェブ

後援 環境省、静岡県、農林水産省関東農政局、沼津市

~会場の配置図~



愛鷹運動公園 自由広場 使用申請期間
2023年12月13日(水)~12月19日(火)

【キッズエリア】

竹ジャングルジムやブランコなど製作
授乳スペース、オムツ交換場所の設置

【ステージ】

オーガニックに精通した方を招いたトーク
ショーや音楽ライブを通して楽しく伝わる
ステージとなる、

NPO法人あしぶねあしぶね舎について

静岡県内にオーガニックを広める活動をしています。



NPO法人あしぶね舎について

2018年、2019年の計2回、県内から約160店舗を一同に集めた静岡オーガニックフェスティバルを開催。2020年に静岡オーガニックフェスティバル実行委員会からNPO法人化しました。オーガニックの普及が持続可能で豊かな社会を形成すると信じて日々活動しています。



イベント開催やサイトの運営

静岡オーガニックフェスティバルを始め、オーガニックを知ってもらい、生産者と消費者をつなげる活動を定期的に行なっています。また、静岡オーガニック生活情報サイト「NATUCAL」から県内のオーガニック最新情報を発信しています。



オーガニック給食プロジェクト

伊豆の国市の小学生と大豆の種まきから収穫までを一緒に行い味噌を作る授業を実施中です。また毎月1回程オーガニック給食を実現する為のオンラインミーティングを様々な方面から有識者を招いて開催しています。



協賛金のお願い

この度「第3回静岡オーガニックフェスティバル in 沼津」を開催する運びとなりました。身近にある”食”からオーガニックに触れ、生産者及び販売に携わる方々と消費者の出会える場所を提供することで、できるだけ多くの方との交流を目的としております。またそれに加えて、オーガニックなものの普及、発展に寄与したいと考えております。

本会の趣旨にご賛同いただき、多くの企業、団体、個人の方から協賛金を募り、健全な運営に協力を賜りたくお願いする次第です。

今回は、3回目の開催となります。役員一同みなさまからのご期待に応えるべく全力で取り組んでおりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

NPO法人あしぶね舎 理事 山本 広気

役員

理事 山本 広気 (循環ワークス)
山本 真紀 (循環ワークス)
石尾 友紀 (caravan SHANTI SHANTI)
今井 風多 (NORA)
土屋 裕美 (tutty cafe)

NPO法人あしぶね舎

〒410-0822 静岡県沼津市下香貫塩満1833-1

https://natucalshizuoka.com/?page_id=2



080-5251-6501 / 090-7687-6765 (山本)



info@shizuokaorganicfes.com



<http://shizuokaorganicfes.com/>



<https://www.instagram.com/shizuokaorganicfestival/>



<http://facebook.com/shizuokaorganicfes>